

# シルバー

2011・3  
125号

# せたがや



豪徳寺



慶元寺



満願寺

撮影 山下 賢造

世田谷散策

世田谷三塔



ゆとり持て 急ぐ心に 事故が待つ  
バランスは 体と心の 二重奏  
安全は 目と手と耳で 確かめて

平成23年3月15日発行／編集発行・社団法人 世田谷区シルバー人材センター  
本 部：〒156-0051 世田谷区宮坂1丁目24番6号 宮坂区民センター内 ☎03(3426)9211(代)  
烏山支部：〒157-0063 世田谷区粕谷1丁目7番34号 ☎03(5316)1371

<http://www.sjc.ne.jp/setagaya/>

# 平成22年度 各部会・委員会活動を顧みて

## 会長 竹内 弘



平成22年度の(社)世田谷区シルバー人材センターの活動状況を振り返ってみますと、さまざまな出来事がありました。その第一に挙げられますのが、会員さんが大変増えたこと、そしてこれに伴い厳しい社会環境のもと、役職員の努力で事業実績や就業率の増加維持が図られたことだと思います。

個々の問題としては、公益法人の認定が得られたこと、駐輪場の指定管理者の指定が向こう5年間得られたこと、そのほかには、各種研修の体系化や仕事別グループの充実強化や家事援助サービスの仕事の開発、安全の強化などシルバーとしての多くの前進が見られました。

会員や区民の皆さまのご協力に心から感謝申し上げます。

## 総務・企画部会 部会長 金田 和

- (1) 23年度から新公益社団法人に移行するにあたり新法人の憲法である新「定款」を策定し、第60回総会で承認を得た。これに基づき関連規程の見直し改正を行い、他諸基本規程と併せて認定審議委員会に提出、無事承認を得た。これ迄と異なる主な点は(a)理事定数の半減(b)代表理事2名と執行理事1名を置き、これに業務執行の権限をもたせることを明記(c)執行権限のない一般理事の主な職務は、代表理事、執行理事の業務を監査するとともに、理事相互間の監督義務を明確にし、法人として、ガバナンスの適正を図ることが定款に明記された。
- (2) 第2次中期5ヶ年計画を策定。6月に会員に配布した。
- (3) 役員研修会で新法人での本部運営組織と地域組織の再編と活性化の為の具体方策を活発に討議し、新組織体制構築への反映を図った。

## 事業部会 部会長 前橋 允

平成22年度、年度初めに、各仕事別グループのチームリーダ選任委嘱をするとともに、理事による発注者訪問先の名簿を作成し、10月に発注者訪問を実



理事会

施しました。特に、今年度はワークシェアをテーマに会長名による「仕事の分かち合いのお願い」を行いました。

また、カルチャー教室では立礼式の茶道教室を9月から開設しました。

毎月の会員増に伴い、事業部会では、少しでも、働く場の増大に努めております。

来年度は理事定員も半減しますが、一層の努力を重ね、精進する所存です。

## 会員部会 部会長 植田 茂男

会員が「生きがい」を持って就業し、地域組織などにも参加して会員同士の交流の輪が広がるよう働きかけてきました。また、シルバー人材センターの組織活動をより良く理解して貰うために入会研修会、年度別会員研修会、組・班長研修会等を実施して来ました。

地域組織活動の基になる、組長連絡会の在り方も検討して、組懇親会などがより活性化するよう計りました。

月一回の「さわやか相談窓口」を利用される会員も多く、色々な要望に理事会と事務局が一体となり対応しております。

シルバー人材センターの理念をよく理解して頂き、就業だけでなく他の活動や交流などにも多くの会員の参加を望んでおります。

## 安全委員会 委員長 今井 豊

平成22年度「事故ゼロ」を目標にスタートしましたが残念なことに昨年末迄6件の事故が発生しました。事故の内容は、転倒による骨折が半数を占めています。会員の皆さんの「安全」に対する関心は高く、毎年9月に実施した安全委員による「安全パトロール」時には、就業先での安全就業への取り組み等について活発なご意見を数多く頂きました。また、昨年末に実施した「安全標語」募集では、就業途上の交通安全、就業中の転倒防止など安全全般に亘っての作品が数多く寄せられました。会員の「安全」への関心は高いのですが同種の事故は毎年発生しています。一寸した不注意、無理な行動、うっかりと事故に関わる現象は数多く潜在しています。会員各人が常に「安全」を認識した行動をとって頂きたくお願い致します。シルバーの就業は、常に「事故ゼロ」が目標です。

## 就業適正化委員会

### 委員長 石河 利雄

平成22年度は、昨年同様に会員の意向調査を実施しました。

特に今年度は未就業者を対象に実施。(平成21年4月から平成22年9月までに、1日も就業しなかった会員対象者は522名、回答者は302名、回答率57.9%でした)

回答状況の詳細は「シルバーせたがや」4ページ、「平成22年度会員意向調査結果報告」として掲載されていますのでご覧下さい。

## 家事援助サービス委員会 委員長 伊藤 正子

「あったかサポート事業」(単発、短時間の仕事)につきましては、様々な状況を想定しながら、より着実な実現に向けて協議を重ねて参りました。センターの社会福祉事業としての在り方とも重ね合わせ、短時間の中でサービス提供を行う有効性。高齢社会に伴う需要増を含め、区民の皆様喜んで頂ける為の方策は何か、会員の就業機会の拡大が得られるようにするためには?等更に検討を続けます。

その他

- \*「掃除の基本」の冊子作成及び「子育て支援手引き」(乳幼児編)の作成
- \*催事①就業会員対象「エコパック作り」  
②未就業会員対象「アクリル毛糸で作る…花形ブラシ」
- \*研修会①認知症サポーター養成講座開始  
②気をつけ!「悪質商法」講座
- \*宮坂区民センターまつりに於けるPR活動実施

## 広報委員会 委員長 弥富 菁

活動計画に基づき、以下の通り実行に移して参りました。(1)広報紙・シルバーせたがや・年4回の発行 (2)リーフレットのリニューアル (3)魅力あるホームページの作成 (4)区の年中行事「区民祭」「文化祭」への積極的参加…。これらの通常の広報活動とは別に、当センターのPRと、区民へのアプローチを目的とした会員宅生垣にセンターポスターの掲示、更に区役所前から松陰神社を経て、世田谷通り添いのゴミ拾い奉仕活動でアピールしました。

## 区立自転車等駐車場の指定管理者の本格指定について

昨年9月28日の第三回区議会定例会の本会議において、区立自転車等駐車場とレンタサイクルポートの、平成23年度からの指定管理者の指定に関する議案が全会一致で可決されました。

従来の公共施設の管理は、区が施設の使用許可等の権限を持ったまま、通常のみを事業者へ委託してきました。

指定管理者に指定されると、期間を限って施設の使用許可を含むすべての管理権限が指定管理者に移り、世田谷区に代って管理することになります。

指定管理者としての指定期間は平成23年4月1日から平成28年3月31日までの5年間です。指定

管理者として担当する区立自転車等駐車場は、現在担当している42か所から3か所増えて45か所となり、レンタサイクルポートが6か所となります。これらの施設では270人以上の会員の方々が就業しております。指定管理者に指定されても、世田谷区の条例において指定期間は5年間です。平成27年度には、改めて指定申請手続きが必要になります。したがって、それまでの間、センターに寄せられる区当局やお客様の信頼を、さらに高めていくことが大切になってまいります。今後とも、会員の皆さま一人ひとりのご理解とご協力をお願いいたします。

常務理事 梅村 恒司

# 平成22年度 会員意向調査結果報告 就業適正化委員会

日本経済の低迷する中、世田谷区シルバー人材センターもその影響を受け会員は増加していますがそれに伴い就業機会はなかなか増加しません。世田谷区からは補助金を出している関係もあり未就業者にはもっと就業機会を提供するよう強く指摘されています。

そこで、本年度の就業意向調査は、世田谷区シルバー人材センターで平成21年4月以降平成22年9月までの間、一日も就業しなかった会員（平成22年4月以降の新入会員は除く）を対象に実施致しました。

調査は平成22年11月26日調査票発送、平成22年12月10日に回収しました。

## 1. 会員意向調査（未就業者）実施結果

	調査対象者	回 答		備 考
		回答者数	回答率(%)	
男 性	385	228	59.2	
女 性	137	74	54.0	
計	522	302	57.9	

- ・未就業者の年齢構成、男性：60～94歳、平均74.8歳、女性：61～92歳、平均74.5歳でした。
- ・会員意向調査は平成18年以降今回で4回目となります、今回の調査は未就業者に限定し設問項目を増やした結果、回答率は57.9%と大幅に向上しました。（平成21年度調査では未就業者の回答率19.7%）

## 2. 設問別回答状況

		男 性		女 性		計	
		人 員	構成(%)	人 員	構成(%)	人 員	構成(%)
未就業 の理由	体調が悪い	75	29.3	20	24.1	95	28.0
	家庭の都合	25	9.8	17	20.5	42	12.4
	センター以外で仕事をしている	49	19.1	9	10.8	58	17.2
	就業したいが紹介がない	55	21.5	16	19.3	71	20.9
	紹介があったが就業しなかった	52	20.3	21	25.3	73	21.5
	計	256	100	83	100	339	100

- ・21年度の設問で「就業したいが紹介がない」に本年は「紹介があったが都合で就業しなかった」の設問を追加した結果、その回答は半々でした。

退会希望	退会届を送ってほしい	60	18	78
------	------------	----	----	----

- ・退会届送付を希望された方には、事務局から送付致しました。

就業希望	就業を希望する	80	28	108
	現在就業可能職種、第1希望	63	24	87
	現在就業可能職種、第2希望	39	14	53
	現在就業可能職種以外を希望	27	11	38

- ・就業希望の職種を伺った結果、現在就業先がない職種（事務関係、毛筆、パソコン入力、通訳、翻訳等）への希望も多く見られました。

会員として のみ継続希望	就業せず会員として継続希望	45	9	54
	会に所属し情報等を得たい	42	8	50
	同好会などへ参加したい	11	2	13

意向調査 について	調査について回答	114	35	149
	1年に1回必要	77	26	103
	2年に1回の調査でよい	28	6	34
	調査は必要ない	9	3	12

意見要望	意向調査についての意見、要望	41	14	55
------	----------------	----	----	----

- ・55名の方から意向調査に関連して、広範囲に亘る、意見、要望が寄せられました。

本年度の調査では、調査対象の57.9%と高い回答を頂き未就業者の実態把握のための貴重な資料を得ることが出来ました。この資料を基に事務局、委員

会で十分検討し今後の運営に反映したいと考えています。意向調査にご協力頂いた多くの会員の方に、厚く御礼申し上げます。

# 平成22年度 発注者訪問活動の結果報告 事業部会



シルバー人材センターの会員は、地域の公共団体や企業・住民の方々から仕事の発注という支援を受けて活動をしています。

厳しい経済状況下で仕事量は絞られる傾向が続き、会員数は増加傾向にあるため、受注量の維持・拡大が重要です。

そこで当センターでは、平成14年度から毎年、全理事が手分けをして発注者訪問を実施しています。直接、当センターや会員の活動に関するご意見やご要望を聞かせていただき、コミュニケーションを深めることで、お客様の信頼を得、支援の継続、発注量の増加に繋がられる活動として実績を重ねてきています。

平成22年度は10～12月初旬の期間に実施し、その結果を以下にご報告します。

## ■就業会員への評価

大多数は良好。職場に慣れると私語が増える、業務は発注契約指示書に従って欲しい、作業はスピードより正確さが必要、逆に、丁寧過ぎて時間内に作業が完了しない等の苦情もあった。

新旧会員の交代時の引き継ぎを確実に行って欲しいとの要望が多かった。

## ■センターへの要望

会員への教育・研修の徹底、就業現場の把握、発注先との連絡を密にして欲しい等の要望があった。

## ■受注量・職種の拡大等

概ね現状維持。増員要請も一部にあった。会員増に伴うワークシェアへの協力要請を行った。

## ◆訪問件数

	公共・公社	民間	合計
平成22年度	38	46	84
平成21年度	45	54	99

## ◆地域別訪問件数

	世田谷	玉川	北沢	砧	烏山	合計
公共・公社	16	3	9	7	3	38
民間	12	13	6	4	11	46
合計	28	16	15	11	14	84

# あったかサポートサービス

今年度の家事援助サービス委員会に於いて討議を行い、同時進行しつつ、試行錯誤を繰り返しながら検討してまいりました「あったかサポート」事業は平成23年4月1日から本格的に始動する運びとなりました。超高齢社会を迎え、日常生活の中で「誰かの手を少し借りたいのだが依頼先が解らない」という事に応じて、シルバー人材センターの会員が、あたたかいハートを携えてお手伝いに伺います。

## 会員募集

1. 事業対象・65歳以上の独居、高齢者世帯（同敷地内に家族がいる場合は不可）
2. 地域・当初、世田谷、北沢地域に限定とする。
3. 料金・1回1時間以内につき1000円（見積り交通費含む）
4. 就業会員・あったかサポート協力会員（登録制）
5. 就業内容・電球の交換・簡易な家具の組み立て、解体・移動・植木鉢（標準サイズ）の片づけ、移動・電化製品使い方説明・ゴミ出し・買い物…以上限定とする。

## 表紙説明 世田谷三塔

### 慶元寺

喜多見4-17-1（小田急線喜多見駅より徒歩15分）

喜多見氏（江戸氏）の菩提寺で双盤念仏行事が行われた寺で、平成5年に寺内墓地に三重の塔が建立され、瓦葺の荘厳な塔です。

### 豪徳寺

豪徳寺2-24-7（小田急豪徳寺駅より徒歩10分  
東急世田谷線山下駅より徒歩10分）

彦根藩主井伊家の菩提寺で幕末の大老井伊直弼の墓があり、銅板葺三重の塔が住宅内の静かな寺内で瀟灑なたたずまいを見せている。

### 満願寺

等々力3-15-1（東急大井町線等々力駅より徒歩5分）

吉良氏により当初深沢に創建されたが後に移転され、江戸時代の書家細井広沢の墓があり、山門の額も広沢の書によるもので、銅板葺の多宝塔が平成2年に創建されました。

# 安全委員会からののお知らせ

## 安全委員会からのお願い！事故0を合言葉に

平成22年度当初、今年こそ事故ゼロで年間を過ごしたいと思いましたが、23年2月22日現在6件の傷害事故が発生しております。

23年度は無事故は勿論ですが、健康にも気をつけていただき、シルバーの会員として一日一日を過ご

し楽しく、明るく元気で過ごして下さい。

自分の健康は自分で守るをモットーに、23年度を迎えましょう。

安全委員会委員長 今井 豊

## 平成22年度 傷害事故発生状況 (平成22年4月1日～平成23年2月14日)

年月日 時間	性	年	就業区分 (就業場所等)	事故発生状況	傷害の内容	入・通院日数
22. 4. 10 8:50	女	75	就業途上 室内の清掃	就業先に向かうため自宅より徒歩にて駅に行く途中、路面状態の悪い所があり、そこで躓いて転倒した。その際左手を地面に強くついた。	左手首骨折 左肩打撲	入院4日 通院47日
22. 8. 27 10:30	男	67	就業中 公園の巡回 点検業務	自転車で巡回中、坂の上から勢いよく走ってきた自転車をよけるために停止した際に、バランスを崩し左側に転倒した。	左ろっ骨骨折 左右足ねんざ	通院28日
22. 9. 15 10:00	男	74	就業中 マンション 清掃	玄関フロアの床をモップで拭き掃除中、腰に痛みが走った。次第に痛みが強くなり、30分後、タクシーで帰宅し病院へ行った。	ギックリ腰	通院27日
22. 9. 28 9:00	女	68	就業中 シルバーバス 更新事務	会場設営を行っている途中、机を持ち上げ移動させようとした際、机の下のローラーが滑って机が倒れ、右足の指にあたった。	右足人差し指 ・中指・薬指の 骨折	通院5日
22. 10. 4 8:00	男	80	就業中 公園清掃	前日から降った雨による水たまりに足を滑らせて転倒。その際、左手を地面についた反動で全身の体重がかかり、左手首を骨折した。	左手首骨折	通院54日
22. 10. 20 8:30	男	62	就業中 植木の 剪定作業	ツバキを剪定し、剪定後に枝をまとめたり、葉の清掃をして作業を終えた。就業中は気付かなかったが、茶毒蛾にさされた模様で、翌日の午前中にかゆみとかぶれが発症した。	首・胴体 ・手足のかゆみ ・かぶれ	通院1日
就 業 中   5 件      就 業 途 上   1 件      そ の 他   0 件      合 計   6 件						

## — 23年度安全標語が決定しました —

23年度の安全標語の募集結果は、総応募人数58名、191篇、3つの部門で作品が寄せられました。選考は安全委員14名で、各部門ごと、1名が最大3作品を選出し、票数の多い作品を優秀作品、次点を佳作とする方法で行いました。選考の結果、以下の作品が入選作品と決定しました。多数のご応募有難うございました。

### 安全標語入選作品

テーマ1 経路途上の  
事故防止について

優秀 ゆとり持て 急ぐ心に  
事故が待つ  
永光 省三

佳作 行き帰り ゆるむ心が  
魔の時間  
高橋 靖

テーマ2 転倒事故防止について

優秀 バランスは 体と心の  
二重奏  
川名 享子

佳作 無理するな 事故は自身の  
心掛け  
青木 栄

テーマ3 その他安全に関する事

優秀 安全は 目と手と耳で  
確かめて  
宮内 辰蔵

佳作 安全の ルールとマナーが  
身を守る  
伊藤 利男

## 会員のページ

### 就業・休業・健康管理

奥沢組 谷 萩 耕 一

月に十日ぐらい就業していて、就業期限到来その他で就業をやめると、今までの生活パターンが変わる。ともすれば運動不足になり、健康管理上また精神衛生上好ましくない。

例えば昨年8月は酷暑だったが、理事の仕事も8月は休みで、就業もないまま、私事で出かけるのも億劫、家でぶらぶらしていたら体調を崩した。一方、自転車整理誘導員のアドバイザーをしている方に伺ったが、誘導員は酷暑にもめげず就業され、熱中症で倒れた方は一人もいなかったという。やはり就業は大切だ。

現在会員数が急増し、就業希望も増えているので、今年79歳になる私が就業希望しても、なかなか適当な（私の体力、能力で出来る）仕事はない。しかしながら、高齢になっても、元気でいたいので、週2日ぐらい、仲間と一緒にできる軽作業はないだろうか？と云うのが目下の私の望みである。

### 旅のたのしみ

喜多見組 楢 本 泰 子

旅は道連れと申しますが、楽しい相手と、又その道のくわしい相手と旅をするのは本当に楽しいものです。私は好きな道連れはいつも小団体です。弥次喜多道中（十返舎一九の東海道中膝栗毛）がどうして楽しい旅か、清水次郎長や森の石松の旅の一行が楽しい物語りかは、風景あり、バクチあり、いい男がいて、いい女が出て来て温泉もあります。そして楽しい話し相手がいることです。このごろは皆さんがどこへでも旅をするので、行く先を知らないミステリーツアー団体旅行も流行っています。知らない有名な場所や、おいしい食べ物に出会って普段と違った自分を発見したり、癒したり、楽しい会話に興じたり、お互いに自分の知らなかった相手の生きてきた道や経験の話を聴けるのは何にも変えられません。相手を知り、そして見直してよい友達になったりします。さて次はどんな旅をして、何に出会えるかな？

### 第二の人生 植木屋さん

玉川組 矢 澤 庄 三

植木剪定は楽しい。面白い。それは生きている樹木にこれからの伸び方、花の付け方を想定しながら鋏を入れる。その場に合う形を想像しながら鋏むことで庭がきれいになる。これは一つのアートの分野でもある。その結果お客様から恰好が良く出来た、きれいに出来た、と言われたらもう疲れ等何処かへ飛んでしまう。こんな植木屋稼業に入ったのは62歳で景気の悪い金属加工業を止めて、東京都仕事財団で行う植木の為の実践セミナー「緑樹管理」年一回20名募集のセミナーを受講できた。これは、実践30日間本造園組合連合会で造園会社からの先生方に、実技実習を受けた修了者に修了と同時に造園会社を紹介されて就職もできた。入社するとすぐ庭木剪定、庭造り作業をさせて頂き3年半、楽しい良い仕事ですがただ一つ石灯笼・庭石移動の仕事は重すぎる。

そこでシルバーの植木班へ入会した。ここは私にとっては楽しい仕事場である。

河津さくら



### 皆さんのお陰で

経堂組 西 村 光 代

何人かの理事さん、事務局職員のすすめで、引き受けた理事職、長いようで短かった4年間。会員部会・就業適正化委員会と担当させて頂きましたが、初めの2年間は何もわからず無我夢中、後の2年でどうやら解ってきました。これからシルバーの為に頑張らなくてはと思っていましたが、人生いつまで続くやら？と考えた瞬間、“自分の人生”を重視し、辞任を決意してしまいました。

現在就業している“学習教室”に力を入れたいと思ったのが一番でしたが、幸か不幸か、新会員がみつきり、私は仕事が半減。これも神様からの贈り物で、これぞ“充電の時”到来と「生涯現役」「生涯勉強」を目指し、また、陰ながら理事会を応援しつつ。4年間皆さんにお力をお借りし無事終えた事、感謝致します。本当にありがとうございました。

## 会費納入のお願い

平成22年度の会費(年額1,000円)  
が未納の方は、早急に宮坂本部または支所にお納め下さい。

## 事務局 だより

### ●配分金振込日予定●

4月分 5月17日(火) 5月分 6月13日(月)  
6月分 7月13日(水) 7月分 8月11日(木)

配分金振込みは支払日に指定口座へ入金されますが、給与振込みとちがいで、すべての口座へ午前中に入金されるわけではありませんのでご了承下さい。

## 定期総会開催日のお知らせ

### = 第61回 =

第61回定期総会を平成23年3月29日(火)午後1時30分より、世田谷区民会館ホールにおいて開催いたします。61回定期総会は、主に23年度の事業計画及び予算等を決定していただく総会です。開催通知や議案内容等の資料は3月中旬にご送付いたします。

当日は開催通知書の封筒をご持参下さい。  
なお封筒は会場受付にお渡し下さい。

### = 第62回 =

第62回定期総会を平成23年5月30日(月)午後1時30分より世田谷区民会館ホールにおいて開催いたします。この総会は新公益法人第1回となり、また平成22年度の事業報告ならびに決算報告をご審議いただく総会です、ぜひ出席をお待ち致します。

当日は開催通知書の封筒をご持参下さい。  
なお封筒は会場受付にお渡し下さい。

## S・S・B・C 同好会

(世田谷区シルバー人材センターボウリング同好会)

心とからだのスキルアップに、ボウリング同好会が発足しました。精神の集中力を高めピンの弾ける音はストレス発散にもってこいのゲームです。是非、奮ってご参加ください。毎月第2金曜日に開催(PM4:30~)しております。

(開催場所はオークラボウリング場です)

問い合わせ 世話人 鈴木まで

(TEL: 3704-0748)



## 編集後記

万物が芽を吹く嬉しい季節がやってきました。ひとつだけ芽を吹いてほしくないのが杉の花です。うわさによると今年は去年の猛暑のせいで例年の8倍もの花粉がわれわれを襲うらしいです。花粉症のかたは、マスクの着用など対策をしっかりして、春らしくのびのびと活動したいものです。

さて、のびのびといえば4月から「あったかサポート」なる新規事業が始まります。区内の高齢者世帯の手助けです。ハーフボランティアですが、会員皆さまの奮っての参加を待っています。

詳しくは本紙5ページをご覧ください。

(広報委員会)

### 事業実施状況

(平成23年1月末現在)

会員数 男 2,070人  
女 771人  
計 2,841人

(平成22年4月~23年1月)

受託件数 16,093件  
契約金額 1,018,522,705円

### 会員の相談窓口 宮坂本部にて

午前10:00~12:00  
午後1:00~3:00

### 相談日

4月11日(月)  
5月9日(月)  
6月13日(月)

## ..... みんなで会員を増やして地域に貢献 .....

生きがいとたのしい仲間が待っています

現在約2800人の会員がいます。仕事だけでなく趣味(カラオケ、ゴルフ、カメラ、ボランティアなど)のグループもあります。



高齢者にふさわしい仕事をご紹介します

高齢者が「社会参加」を求めています。生きがいのある仕事をご紹介します。センターが責任をもって実現します。

問い合わせ TEL(03)3426-9211 宮坂本部